



# 預け先？それとも勤め先？ どちらをはじめに探すべき？

勤め先が決まらなければ、認可保育園への入園は困難。  
逆に預け先が決まっていないと、新たに就職するのは難しい……。  
こんな状況の中で、勤め先と預け先はどうやって見つけたらよいのでしょうか？  
その壁を乗り越えて、子育てと仕事との両立をかなえたママたちのエピソードをご紹介します。

CASE

1

## 預け先と勤め先、 同時に探しはじめて……

**出**産後長女のアレルギーにも配慮して、1年半ほどは子育てに専念していた山根さん。やがて長女の状態も落ち着いたので、勤め先と預け先を同時に探し始めました。ところが、区内の認可保育園は空きがゼロ。仕事も未定だったので、自宅から自転車で10分圏内にある2カ所の無認可(認証保育所)にあたってみたところ、こちらも空きがなくショックを受けました。それではと、通園圏内を30分ま

で広げてみると、無認可が3カ所見つかりました。すべての施設に足を運んで、絞り込んだ施設に一時保育をお願いすることに。仕事も、面接で「預け先はほぼ決まっています」と自信を持って答えられ、採用が決定。正式に園に申し込みしました。現在は、電動自転車で送り迎えを楽しみつつ、認可保育園の空きも、区のホームページでまめにチェックしているそうです。

### 山根さやかさん(35歳)

#### Profile

大学卒業後、9年間勤めた会社を結婚退職。校正技術を学び、再び働いた後、33歳で出産。再就職後は、ウェブ更新などの業務に携わる。長女は2歳。



CASE

2

## 無認可の一時預かりを 利用して就職活動

**再**就職には預け先の確保が必須だと考えた瀧井さん。役所で認可保育園の空き状況を確認するも、第一希望の園は20人以上が待機。通える範囲内にある無認可を見て回りますが、空きがなかったり、保育料が高かったり……。そこで、週1回のペースで利用料1時間1000円ほどの無認可の一時預かりを利用することに。求職しつつ、セミナーなどに参加し、パソコン教室にも通いました。やがて単

発でパソコンインストラクターの仕事を開始。一時預かりの利用を開始してから3カ月ほど経って、パソコンインストラクターとして派遣会社に登録できました。さっそく無認可の月極に申し込み、次の年度には認可保育園へ転園。「一時預かりを利用して就職活動したことで、目標をもって行動することの大切さを知りました」と瀧井さん。現在は経験を生かし、キャリアカウンセラーとして活躍中です。

### 瀧井智美さん(35歳)

#### Profile

妊娠を機に4年間勤めた営業事務を辞め、産後はパソコンインストラクターに転職。現在、キャリアカウンセラーとしても活躍。3人の女の子のママ。

